

Express5800/140Ha

Express5800/140Ha

最新・最速の Pentium II Xeon プロセッサ搭載。
最高のスペックを満載した Express サーバ。

1.モデル構成

モデル名	Express5800/140Ha			
型名	N8500-329	N8500-330	N8500-331	N8500-332
製品名	Express5800/140Ha (X/450(512))	Express5800/140Ha (X/450(512)-25AW)	Express5800/140Ha (X/450(1))	Express5800/140Ha (X/450(1)-25AW)
	ディスクレス モデル	Windows NT Server 4.0 アレイモデル	ディスクレス モデル	Windows NT Server 4.0 アレイモデル
CPU	Pentium II Xeon プロセッサ(450MHz)×1 (最大 4 個)			
L1 キャッシュ	32KB			
L2 キャッシュ	512KB		1MB	
メモリ	128MB (最大 8GB*)			
ハードディスク	なし (内蔵最大 216GB)	8.6GB×3 (内蔵最大 216GB)	なし (内蔵最大 216GB)	8.6GB×3 (内蔵最大 216GB)
CD-ROMドライブ	12 倍速以上、最大 24 倍速			
LAN	標準 (100BASE-TX または 10BASE-T×1)			
グラフィックス	640×480～1024×768			
インストール OS	なし	Windows NT Server4.0	なし	Windows NT Server4.0

*Windows NT 4.0 では現状 4GB までサポート

モデル名	Express5800/140Ha
型名	N8500-334
製品名	Express5800/140Ha(Ⅱ/450(2))
	ディスクレスモデル
CPU	PentiumⅡ Xeon プロセッサ(450MHz)×1 (最大 4 個)
L1 キャッシュ	32KB
L2 キャッシュ	2MB
メモリ	128MB (最大 8GB*)
ハードディスク	なし (内蔵最大 216GB)
CD-ROMドライブ	12 倍速以上、最大 24 倍速
LAN	標準 (100BASE-TX または 10BASE-T×1)
グラフィックス	640×480～1024×768
インストール OS	なし

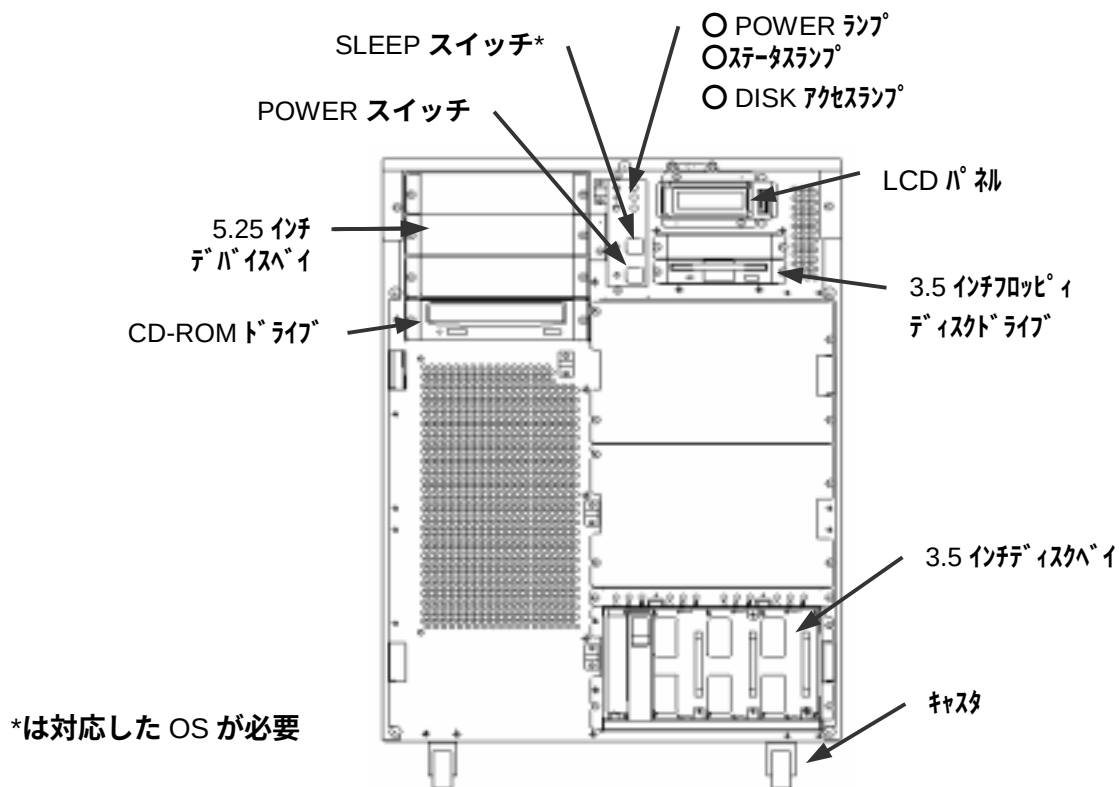
*Windows NT 4.0 では現状 4GB までサポート



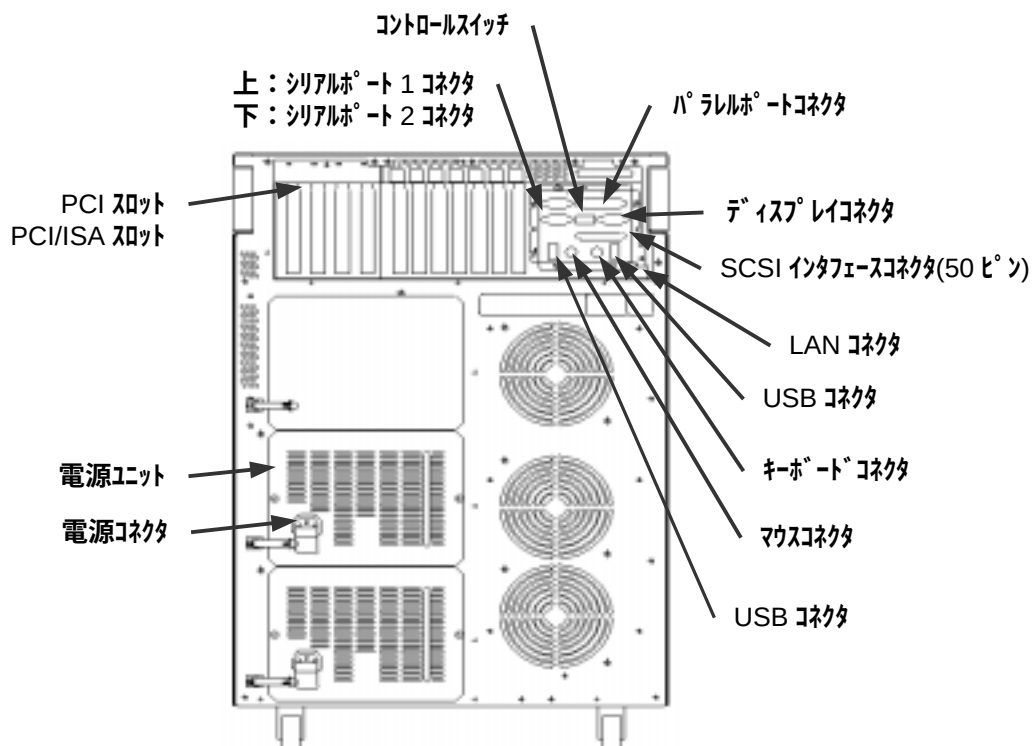
2. 外観デザイン

Express5800/140Ha

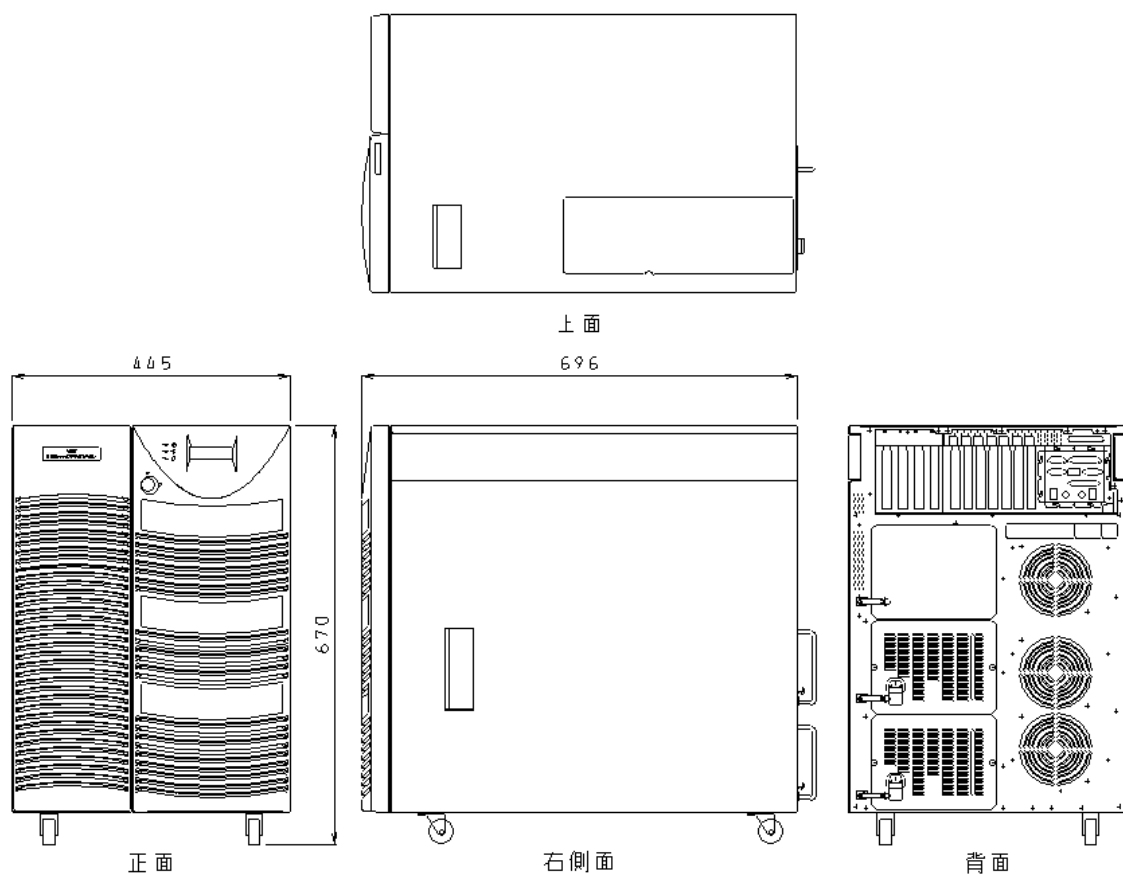
① 正面図



② 背面図



③ 三面図



外形寸法：445(W)×696(D)×670(H) mm (キャスタ含む)

④ キーボード



外形寸法 : 464(W)×170(D)×35(H) mm (スタンド含まず)

ケーブル長 : 2000±25.4mm

*109 型キーボード

3.機能仕様

		Express5800/140Ha				
		N8500-329	N8500-330	N8500-331	N8500-332	N8500-334
		ディスクレス モデル	WindowsNT Server4.0 アレイモデル	ディスクレス モデル	WindowsNT Server4.0 アレイモデル	ディスクレ スモデル
CPU	標準	Pentium II Xeon プロセッサ(450MHz)×1				
	最大	4				
L1 キャッシュ		32KB				
L2 キャッシュ		512KB		1MB		2MB
チップセット		Intel 450NX PCIset(100MHz)				
メモ リ	標準	128MB (DIMM×4)				
	最大	8GB (標準 DIMM 交換時) ※Windows NT 4.0 では現状 4GB までサポート				
	増設単位	4 枚(16/32/64/128/256MB)				
	増設機会	7 回(4 回以降の増設時は増設メモリバックボード(N8502-75)が必要)				
	メモリモジュール	EDO DIMM				
	誤り検出訂正	ECC				
グラ フ ィ ッ ク ス	アクセラレータ	Cirrus Logic 社製 GD-5465 (ビデオ RAM 2MB)				
	解像度 (表示色)	640×480 1677 万色 800×600 1677 万色 1024×768 65536 色				
フロッピーディスク		3.5 インチドライブ×1 3 モード対応 (720KB/1.2MB/1.44MB)				
HDD	標準	オプション	8.6GB* ×3	オプション	8.6GB* ×3	オプション
	内蔵最大	18GB×12				
CD-ROM		トレイロード、12 倍速以上、最大 24 倍速				
ディスクアレイ		オプション (最大 8 枚)	標準 (最大 8 枚)	オプション (最大 8 枚)	標準 (最大 8 枚)	オプション (最大 8 枚)
LAN		100BASE-TX または 10BASE-T (オンボード) ×1				
SCSI		Ultra2 SCSI×2				
ファ ィ ル ハ ー ド	デバイスバイ 5.25 インチ	4 (CD-ROM で 1 スロット使用)				
	デバイスバイ 3.5 インチ	12	12 (3 スロット使用)	12	12 (3 スロット使用)	12
拡 張 ス 롯	64bit PCI	4 スロット (アレイモデルはディスクアレイコントローラで 1 スロット使用)				
	32bit PCI	6 スロット				
	PCI/ISA	1 スロット				
入 力 装 置	キーボード	109 型キーボード				
	マウス	2 ボタンマウス				

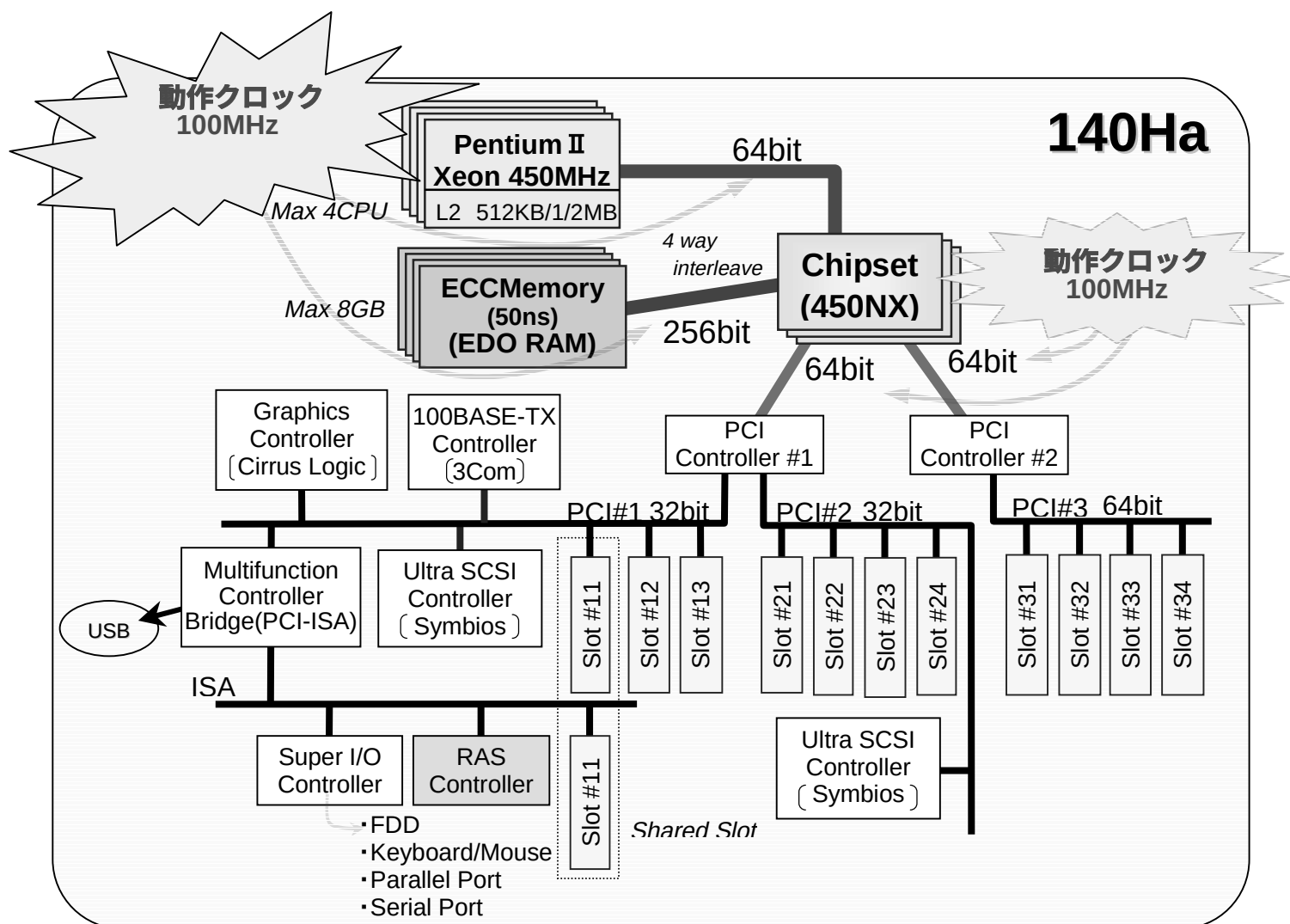
*は Ultra2 SCSI

		Express5800/140Ha				
		N8500-329	N8500-330	N8500-331	N8500-332	N8500-334
		ディスクレス モデル	WindowsNT Server4.0 アレイモデル	ディスクレス モデル	WindowsNT Server4.0 アレイモデル	ディスクレ スモデル
外 部 イ ン タ フ ェ ー ス	シリアル	D-Sub9 ピン×2				
	パラレル	D-Sub25 ピン×1				
	SCSI	D-Sub ハーフピッチ 50 ピン×1				
	ネットワーク	RJ-45×1				
	ディスプレイ	ミニ D-Sub 15 ピン×1				
	キーボード	ミニ DIN 6 ピン				
	マウス	ミニ DIN 6 ピン				
	USB	4 ピン×2				
規格／認定		VCCI Class-A				
セキュリティ		BIOS によるパスワードロック機能				
障害管理機能		温度監視、Fan アラーム、電圧監視、ウォッチドックタイマ、ECC 機能				
サーバ管理機能		ESMPRO/Server Manager、Server Agent				
筐体デザイン		ツインミドルタワー				
電源	電源モジュール	560W 電源×2（最大 3 台、ホットスワップ対応、冗長機能）				
	電圧	AC100V±10%				
	周波数	50/60±1Hz				
最大消費電力		1560VA（皮相電力） 1500W（有効電力）				
エネルギー消費効率		670W				
環境条件		10～35℃、45～70%（但し結露しない事）				
重量	本体	約 63kg（Windows NT Server 4.0 HDD モデルは約 65kg）				
	キーボード	1.2kg				
外形寸法	本体	445(W)×696(D)×670(H)mm(キャスタ含む)				
	キーボード	464(W)×170(D)×35(H)mm(スタンド含まず)				
サポート OS		Microsoft Windows NT Server 4.0、Microsoft Windows NT Server,Enterprise Edition 4.0				
主な添付品		キーボード、マウス、構成品一覧表、スタートアップガイド、電源ケーブル、ユーザズガイド、ユーティリティセットアップガイド、保証書、EXPRESSBUILDER、Microsoft Windows NT Server Network Operating System 4.0 CD-ROM*				

*は Windows NT アレイモデルのみ

4.詳細仕様

4.1.アーキテクチャ



4.2.CPU

■Intel 社製の最新 CPU を搭載

■各機種とも Pentium II Xeon プロセッサ(450MHz)を搭載

■セカンドキャッシュは、N8500-329,-330 は 512KB、N8500-331,-332 は 1MB、N8500-334 は 2MB 標準搭載

■サポートする増設 CPU ボード

型名	製品名	備考
N8501-110	増設 CPU ボード	Pentium II Xeon プロセッサ(450MHz/512KB)
N8501-111	増設 CPU ボード	Pentium II Xeon プロセッサ(450MHz/1MB)
N8501-112	増設 CPU ボード	Pentium II Xeon プロセッサ(450MHz/2MB)

【Pentium II Xeon プロセッサ】

Pentium II Xeon プロセッサは、大きな負荷に耐えるため、従来の Pentium II プロセッサに比べ、より大容量でより高速なキャッシュを採用している。2 次キャッシュは従来の Pentium II プロセッサと比べ容量が大きくなっただけでなく、プロセッサ・コアと同じスピード(クロック)で動作している。また、P6 マイクロ・アーキテクチャのコアと同じ基本構造で、0.25 ミクロンの製造プロセスを採用している。これにより大容量のデータを扱い、高速処理が必要なシステムに対応できる設計となっている。

また複雑で大規模なシステムに対応するため、プロセッサに温度センサや ECC (Error Checking and Correcting)、FRC (Functional Redundancy Checking)、SMB (System Management Bus)といったすぐれた管理機能を搭載し、マネージャビリティを強化している。

さらに Pentium II Xeon プロセッサでは、D.I.B.(Dual Independent Bus Architecture)と呼ばれる 2 つのバスを使用したアーキテクチャを採用している。1 つは 100MHz のマルチ・トランザクション・システム・バスである。これを使い、8 つのコンカレントなバスの動作が実現できる。2 つ目は、2 次キャッシュとコアがバック・サイド・バスで接続することにより、システム・バスと独立して機能する。これらの 2 つのバスを組み合わせ、バスのバンド幅のアベイラビリティを確保することによって、全体的なプラットフォームの性能を、Pentium Pro プロセッサ 200MHz、2 次キャッシュ 512KB 版を搭載したシステムよりも約 80%向上した。

従来の Pentium II プロセッサと比べてスケーラビリティも強化され、8Way のシステムも構築できる。これにより、大規模かつ複雑な処理を伴うアプリケーションが利用可能となる。



4.3.メモリ

- 各機種とも標準で 128MB(DIMM×4 枚)搭載
- メモリの不正コードを検出・修正する ECC(Error Correcting Code)対応
- 増設単位は EDO DIMM×4 枚
- 各機種とも最大 8GB までメモリ拡張可能（ただし、Windows NT 4.0 では現状 4GB までしか認識しない為、注意すること）
- メモリバックボード 2 枚実装可能、各ボードには増設用 DIMM コネクタを 16 スロット装備
- 4 回目以降の増設時または 4GB を超えるメモリ搭載を行うには、増設メモリバックボード (N8502-75)が必要
- 増設メモリバックボードは標準搭載の全てのバンクに DIMM を実装した後に使用可
- 出荷時および、最大実装時のメモリ実装形態は以下の通り

BANK(Group)		#1	#2	#3	#4
標準搭載の メモリバックボード	出荷時	32MB×4 枚	-		-
	最大実装時	256MB×4 枚	256MB×4 枚	256MB×4 枚	256MB×4 枚

BANK(Group)		#5	#6	#7	#8
N8502-75 増設メモリバックボード	出荷時	-	-		-
	最大実装時	256MB×4 枚	256MB×4 枚	256MB×4 枚	256MB×4 枚

■増設可能なメモリボード

型名	製品名	備考
N8502-67	16MB 増設メモリボード	EDO DIMM:1 枚
N8502-68	32MB 増設メモリボード	EDO DIMM:1 枚
N8502-69	64MB 増設メモリボード	EDO DIMM:1 枚
N8502-70	128MB 増設メモリボード	EDO DIMM:1 枚
N8502-71	256MB 増設メモリボード	EDO DIMM:1 枚

4.4.グラフィックス

- Cirrus Logic 社製 GD-5465 を使用
- ビデオ RAM 2MB 標準実装
- サポート解像度、表示色は以下の通り

解像度（ドット）	表示色
640×480	256 色、65536 色、1677 万色
800×600	256 色、65536 色、1677 万色
1024×768	256 色、65536 色

■ディスプレイは下記のオプションから選択可能(必須オプション)

型名	製品名	備考
N8571-09	17 ” カラーディスプレイ	解像度 640×480～1280×1024
N8571-10	21 ” カラーディスプレイ	解像度 640×480～1600×1200
N8571-11	15 ” カラーディスプレイ	解像度 640×480～1024×768
N8571-14	14 インチ液晶ディスプレイ	解像度 1024×768

4.5.ファイル装置

(1) フロッピーディスク装置

■3.5 インチ FDD ドライブ(3 モード:1.44MB/1.2MB/720KB 対応)を 1 ドライブ装備

*PC-9800 シリーズで利用できる 640KB:FDD は利用不可

■内蔵 FDD の増設不可

(2) HDD

■N8500-330,-332 は、本体内に標準で HDD ケージ(Ultra2 SCSI 対応、N8550-54 相当)×2 台と 8.6GB HDD (N8550-49 (Ultra2 SCSI) ×3 台) を搭載済み

*N8500-329,-331,-334 は、標準で HDD ケージ(Ultra2 SCSI 対応、N8550-54 相当)×1 台を搭載済み。増設 HDD を別途購入要

■HDD ケージのディスクベイに HDD を追加実装可能 (最大 12 台)

■5 台以上(アレイモデルは 9 台以上)の HDD を増設する場合は増設用 HDD ケージ (N8550-54) が必要

■同一の HDD ケージ内に Ultra SCSI(Wide)対応の HDD と Ultra2 SCSI 対応の HDD は混在不可

■上記ケージに実装可能な増設用 HDD は以下の通り

型名	製品名	備考
N8550-37	増設用 4GBHDD	Ultra SCSI(Wide),7200rpm
N8550-46	増設用 8.6GBHDD	Ultra SCSI(Wide),7200rpm
N8550-47	増設用 8.6GBHDD	Ultra SCSI(Wide),10Krpm
N8550-48	増設用 18GBHDD	Ultra SCSI(Wide),7200rpm
N8550-49	増設用 8.6GBHDD	Ultra2 SCSI,10Krpm
N8550-50	増設用 18GBHDD	Ultra2 SCSI,10Krpm

■同一コントローラ配下に Ultra SCSI(Wide)対応の HDD と Ultra2 SCSI 対応の HDD を混在不可

■ディスクアレイコントローラを使用し、RAID 構成を組むことが可能

■Windows NT アレイモデルは標準のディスクアレイコントローラ(N8503-43)で RAID 構成が可能

■ディスクレスモデルは、オプションのディスクアレイコントローラを使用し RAID 構成が可能

■サポートするディスクアレイコントローラ

型名	製品名	備考
N8503-36A	ディスクアレイコントローラ	Ultra SCSI(Wide),PCI
N8503-43	ディスクアレイコントローラ	Ultra2 SCSI,64bit PCI

*N8503-36A,-43 は RAID0,1,5,6 対応。

*ディスクアレイコントローラは最大 8 枚実装可能。

*N8503-36A と N8503-43 はシステム内に混在不可。

*Windows NT Server 4.0 アレイモデルには N8503-36A 実装不可

■Ultra2 SCSI 対応の HDD と Ultra SCSI(Wide)対応の HDD の接続パターン

コントローラ	HDD ケージ	サポート HDD	
		Ultra SCSI(Wide)	Ultra2 SCSI
N8503-42 N8503-36A	N8550-54	N8550-37 N8550-46 N8550-47 N8550-48	—
オンボード Ultra2 SCSI			N8550-49 N8550-50
N8503-35 N8503-43			N8550-49 N8550-50

■140Ha に Ultra2 SCSI 対応の HDD(N8550-49,-50)を搭載する場合は、Ultra2 SCSI 対応のコントローラを使用すること

■Disk 増設筐体を増設し HDD を追加実装可能

(3) バックアップ装置

■内蔵 TRAVAN を実装可能

型名	製品名	備考
N8551-21	内蔵 TRAVAN	NS20、10GB(非圧縮時)

■内蔵 DAT、内蔵 DAT 集合型を実装可能

型名	製品名	備考
N8552-02	内蔵 DAT	DDS1、2GB（非圧縮時）
N8551-12BC	内蔵 DAT	DDS1/DDS2/DDS3、12GB（非圧縮時）
N8551-13AC	内蔵 DAT 集合型	DDS1/DDS2/DDS3、12GB×6（非圧縮時） デバイスベイ 2 スロット占有

■内蔵 AIT を実装可能

型名	製品名	備考
N8551-19	内蔵 AIT	AIT-1、25GB（非圧縮時）
N8551-20	内蔵 AIT 集合型	AIT-1、25GB×4（非圧縮時） デバイスベイ 2 スロット占有

■内蔵 DLT を実装可能

型名	製品名	備考
N8551-14	内蔵 DLT	DLT4000、20GB(非圧縮時) デバイスベイ 2 スロット占有
N8551-17	内蔵 DLT	DLT7000、35GB(非圧縮時) デバイスベイ 2 スロット占有

(4) その他

■内蔵 3.5" MO を実装可能

型名	製品名	備考
N8551-01A	内蔵 3.5" MO	128MB/230MB

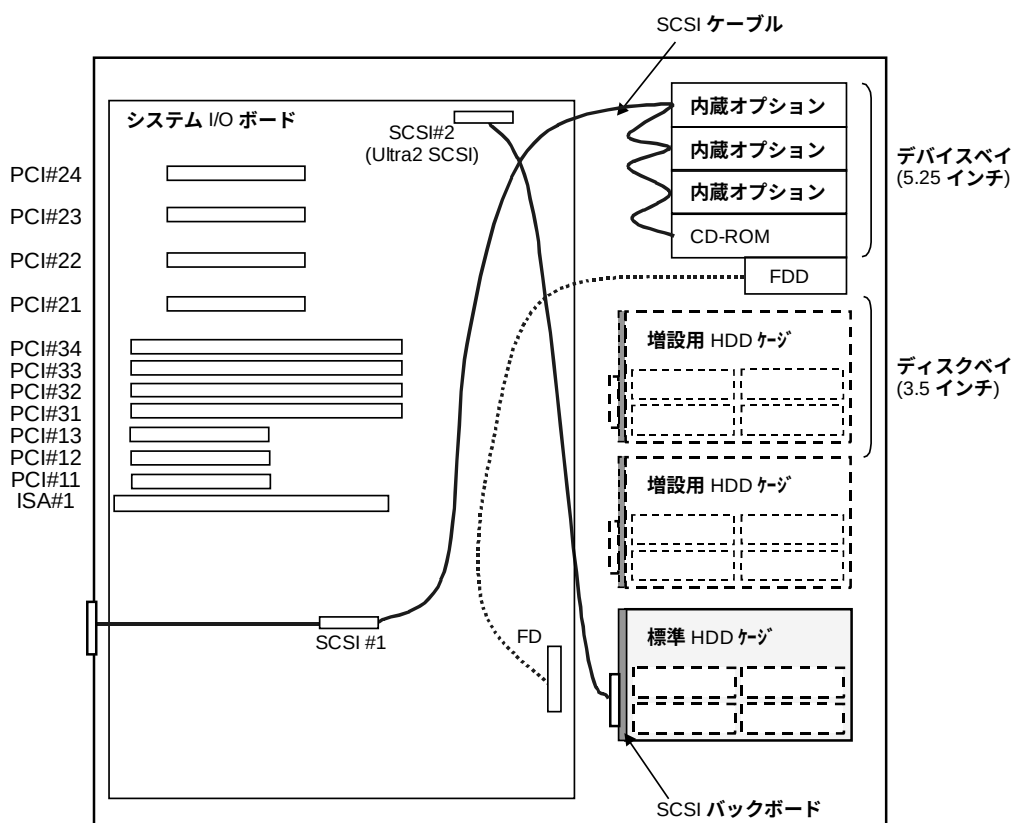
■CD-ROM（12 倍速以上、最大 24 倍速）を標準実装

●本体内ファイル装置増設イメージ

(1) ディスクレスモデル標準構成 (HDD SCSI 接続)

ディスクレスモデルは標準で HDD ケージ (Ultra2 SCSI 対応、N8550-54 相当) を 1 台実装済み。5 台目以上の HDD を増設する場合は、オプションの増設用 HDD ケージ(N8550-54)が必要。

但し Ultra SCSI(Wide)対応の HDD と Ultra2 SCSI 対応の HDD は同一ケージ内に混在不可。



*デバイスベイに内蔵 DLT(N8551-17) ,内蔵 AIT(N8551-19) ,内蔵 AIT 集合型(N8551-20)を実装する場合, 別途 SCSI コントローラ(N8503-42)と内蔵 SCSI ケーブル(K210-42(00))が必要。

(2) アレイモデル標準構成 (HDD アレイ接続)

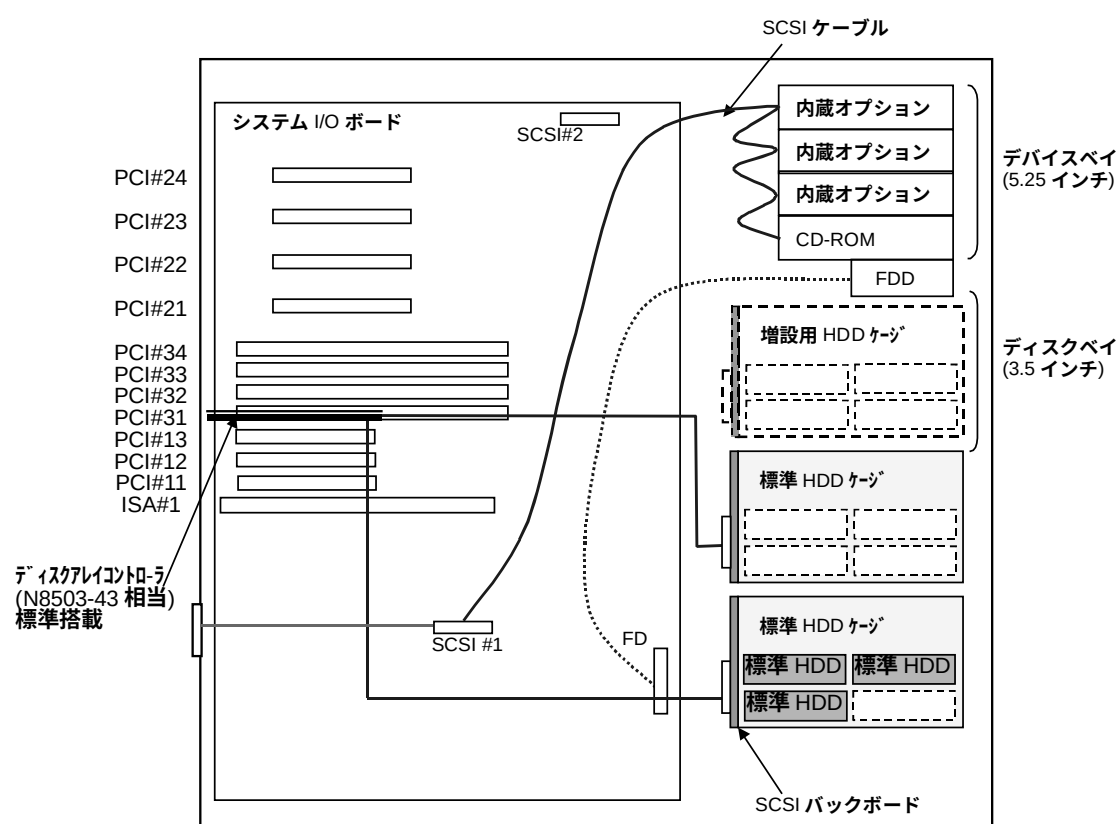
アレイモデルは標準で 8.6GB の HDD (Ultra2 SCSI 対応) を 3 台と HDD ケージ(Ultra2 SCSI 対応、N8550-54 相当)を 2 台実装済み。

またディスクアレイコントローラを 1 枚搭載しており、出荷時は RAID5 の構成になっている。

9 台目以上の HDD を増設する場合は、オプションの増設用 HDD ケージ(N8550-54)が必要。

但し Ultra SCSI(Wide)対応の HDD と Ultra2 SCSI 対応の HDD は同一ケージ内に混在不可。

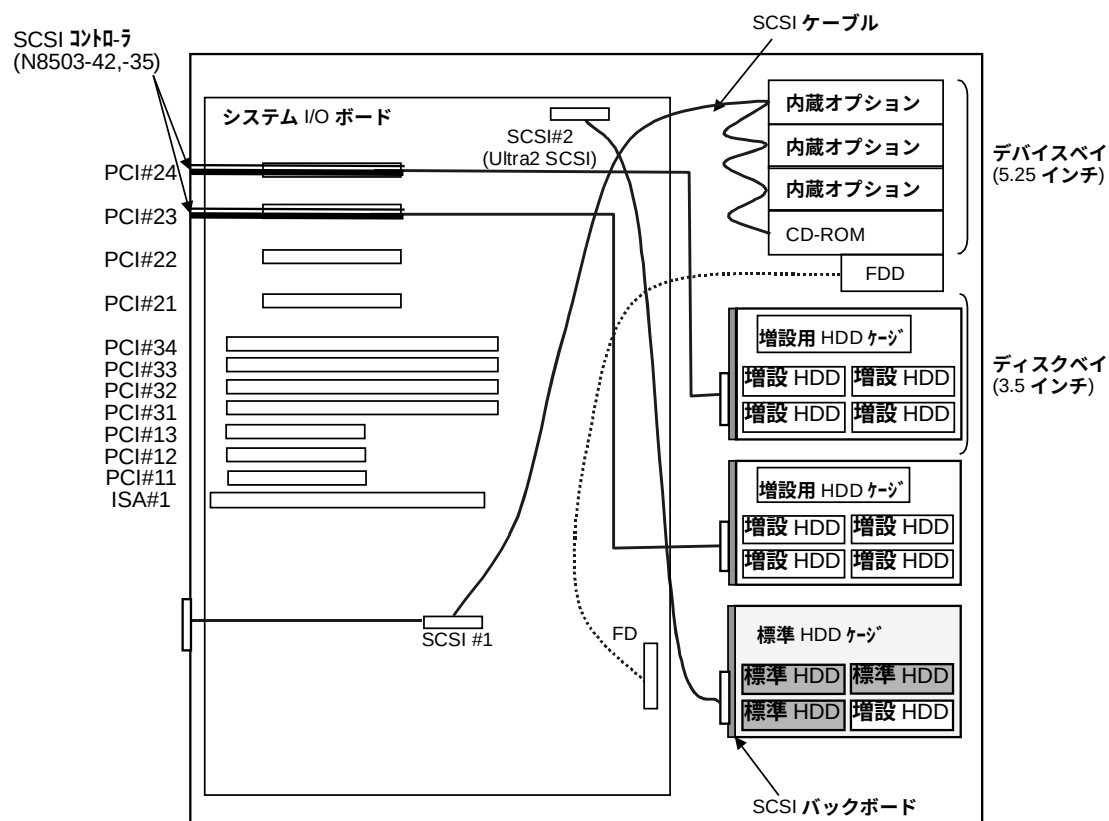
また、同一のコントローラ配下に Ultra SCSI(Wide)対応の HDD と Ultra2 SCSI 対応の HDD は混在不可。



*デバイスベイに内蔵 DLT(N8551-17) ,内蔵 AIT(N8551-19) ,内蔵 AIT 集合型(N8551-20)を実装する場合, 別途 SCSI コントローラ(N8503-42)と内蔵 SCSI ケーブル(K210-42(00))が必要。

(3) 本体内 HDD を SCSI 接続する場合の最大構成

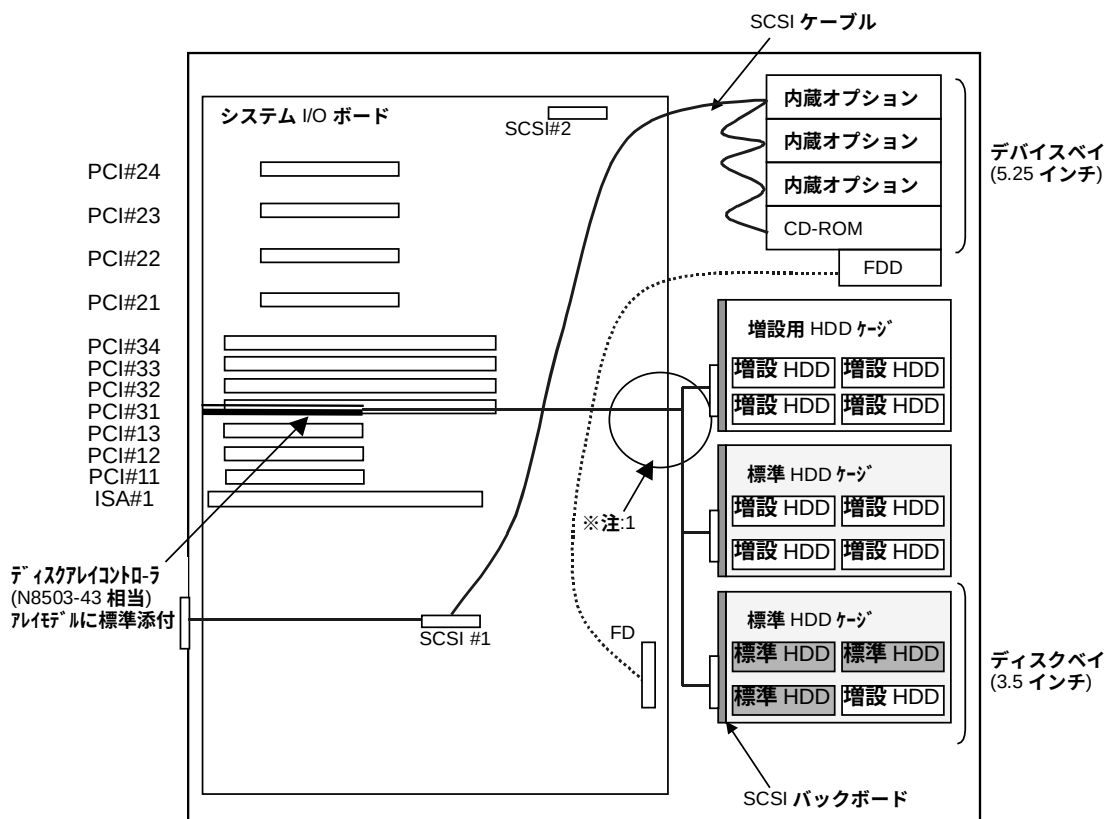
本体内に実装した 12 台の HDD を全て SCSI 接続する場合は、オプションの SCSI コントローラ (N8503-42,-35)が必要。



Ultra SCSI(Wide)対応の HDD と Ultra2 SCSI 対応の HDD は同一ケージ内に混在不可。

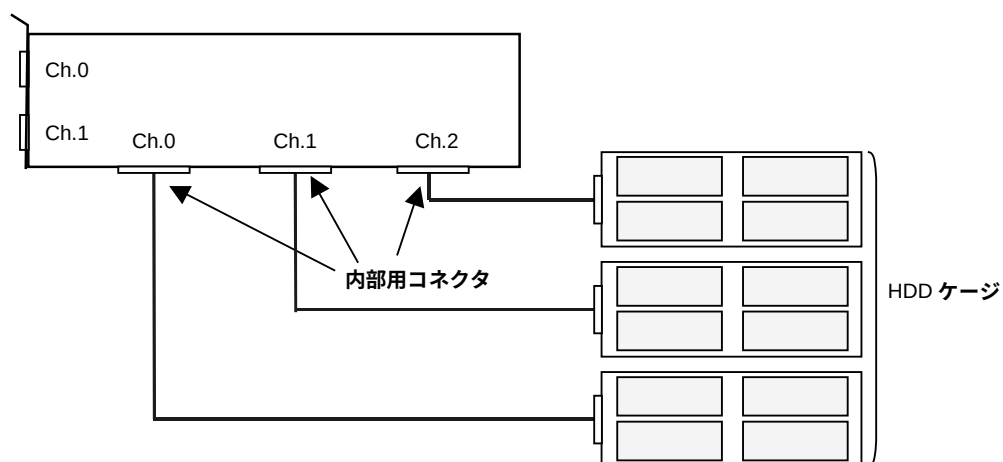
(4) 本体内 HDD をアレイ構成にする場合の最大構成

ディスクアレイコントローラ(N8503-43)は、3 つ内部チャンネルを装備しているので 1 枚で 3 ケージの接続が可能。



Ultra SCSI(Wide)対応の HDD と Ultra2 SCSI 対応の HDD は同一ケージ内に混在不可。

※注:1 ディスクアレイコントローラ(N8503-43)内部チャンネル接続イメージ



●Disk 増設筐体接続イメージ

(1)ディスクアレイコントローラ(N8503-36A,-43)使用時

Disk 増設筐体(N8590-03,-05,-13,-14)を接続する場合は、ディスクアレイコントローラが必要。

ディスクアレイコントローラは 2 つの外部チャンネルを装備している。

N8503-36A を使用した場合、Disk 増設筐体(N8590-05,-03)を接続可能。

N8503-43 を使用した場合、Disk 増設筐体(N8590-13,-14)を接続可能。

N8503-36A と N8503-43 はシステム内に混在不可。

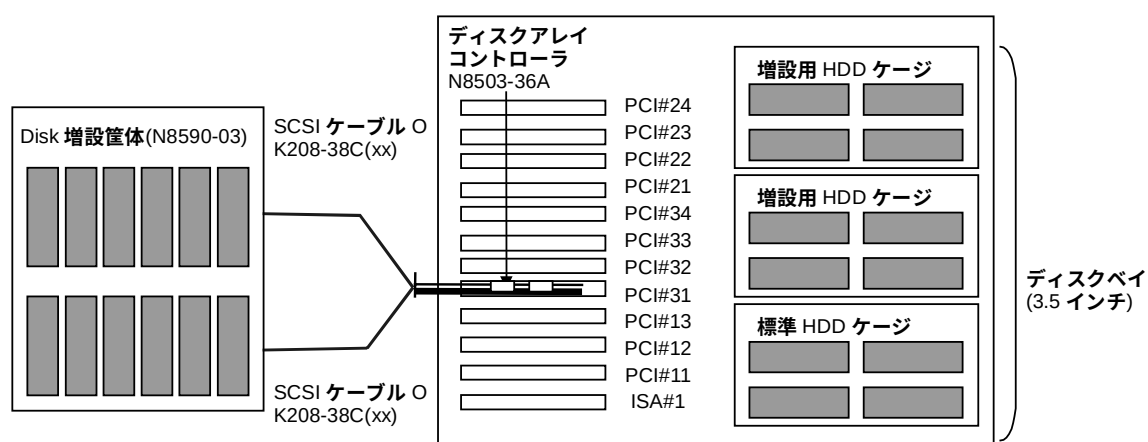
Windows NT Server 4.0 ディスクアレイモデルには N8503-36A 実装不可。

◎ディスクアレイコントローラと Disk 増設筐体の接続関係

型名	製品名	ディスク増設筐体			
		N8590-03	N8590-05	N8590-13	N8590-14
N8503-36A	ディスクアレイコントローラ	○	○	—	—
N8503-43	ディスクアレイコントローラ	—	—	◎	◎

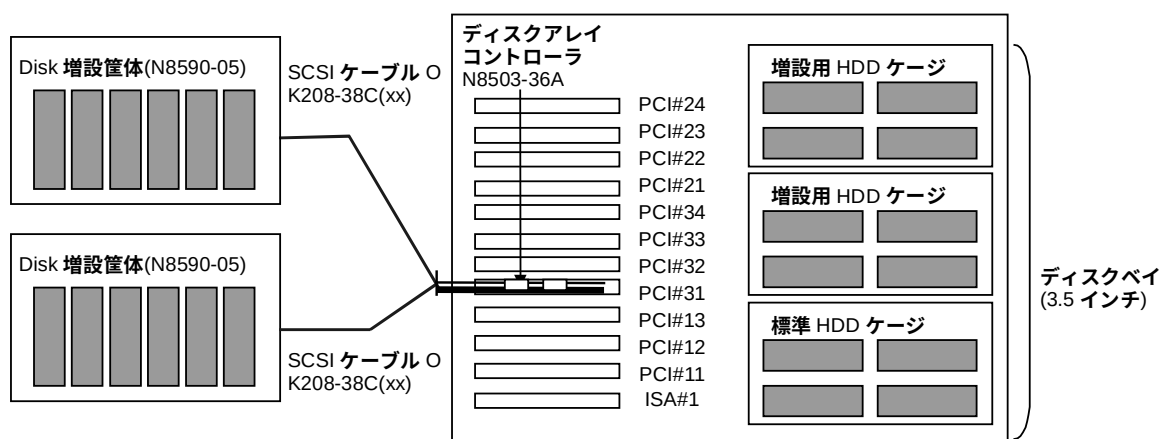
*○は Ultra SCSI(Wide)で動作、◎は Ultra2 SCSI で動作

■N8590-03 接続時(ディスクレスモデルのみ)

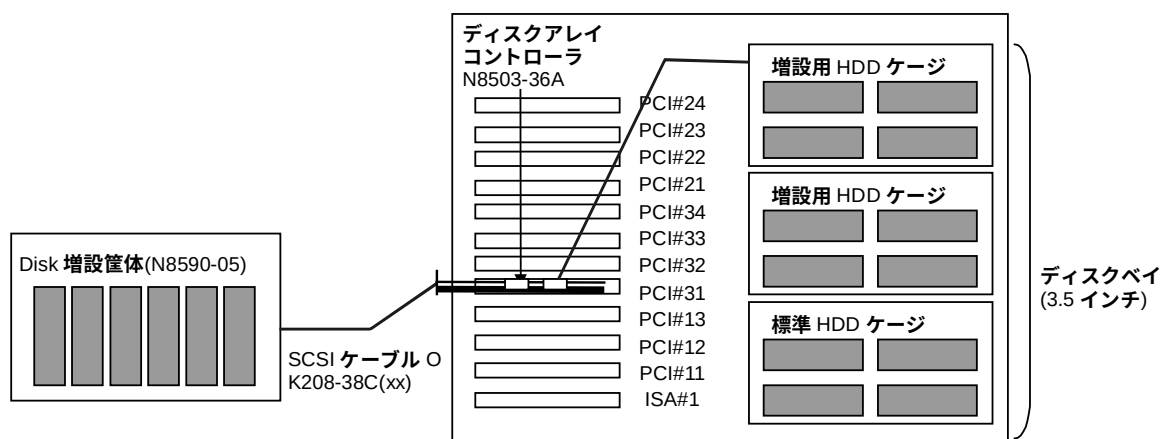


■N8590-05 接続時(ディスクレスモデルのみ)

①本体内の HDD ケージを接続しない場合 (外部で 2ch を使用)

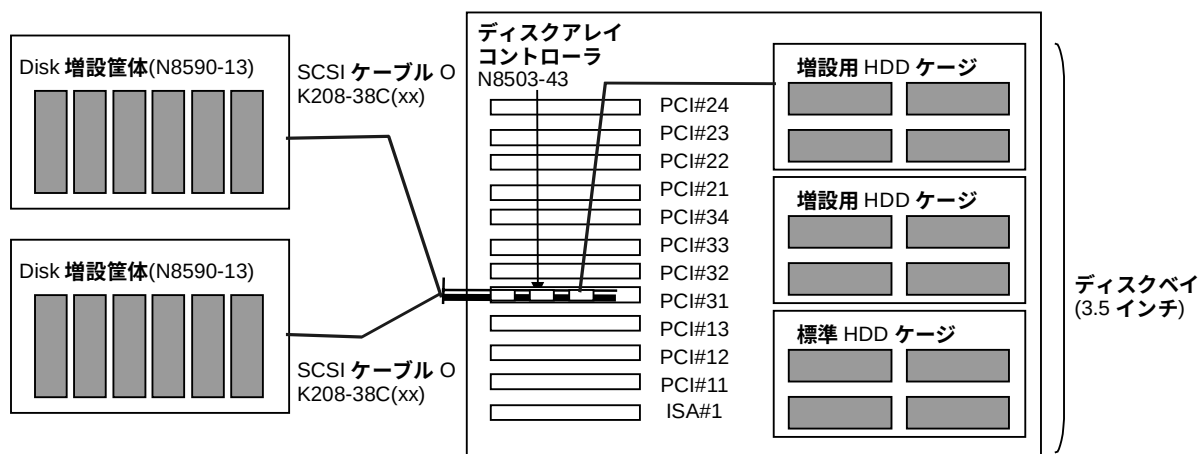


② 本体内の HDD ケージを接続する場合（内部で 1ch, 外部で 1ch 使用）



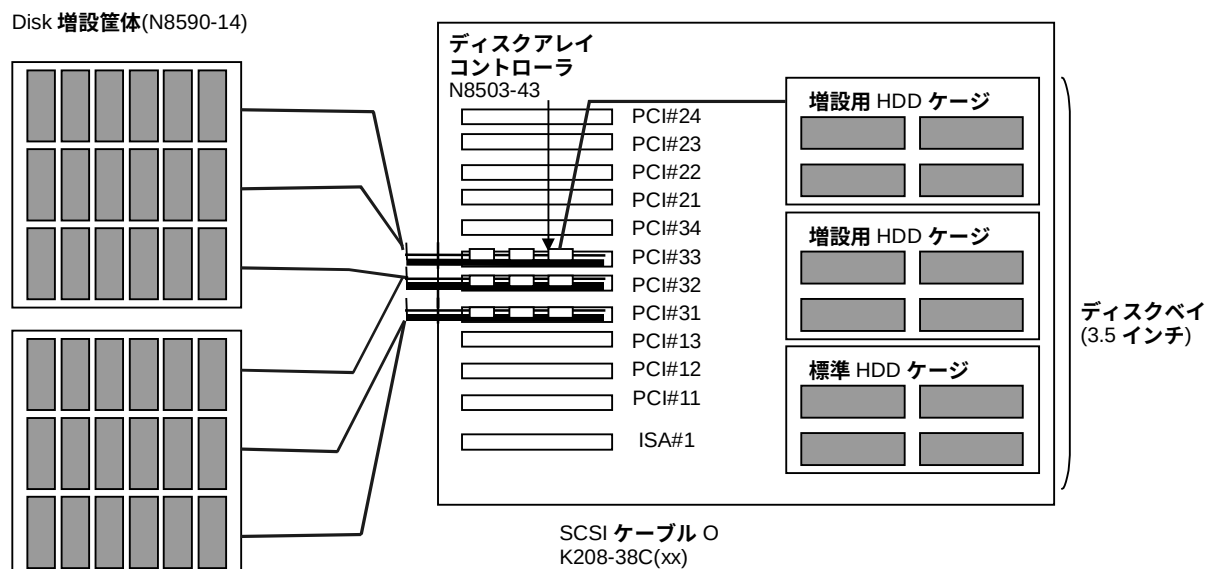
■ N8590-13 接続時

① 外部で ch#0, ch#1 を使用し、内部で ch#2 を使用可能



■ N8590-14 接続時

① 外部で ch#0, ch#1 を使用し、内部で ch#2 を使用可能



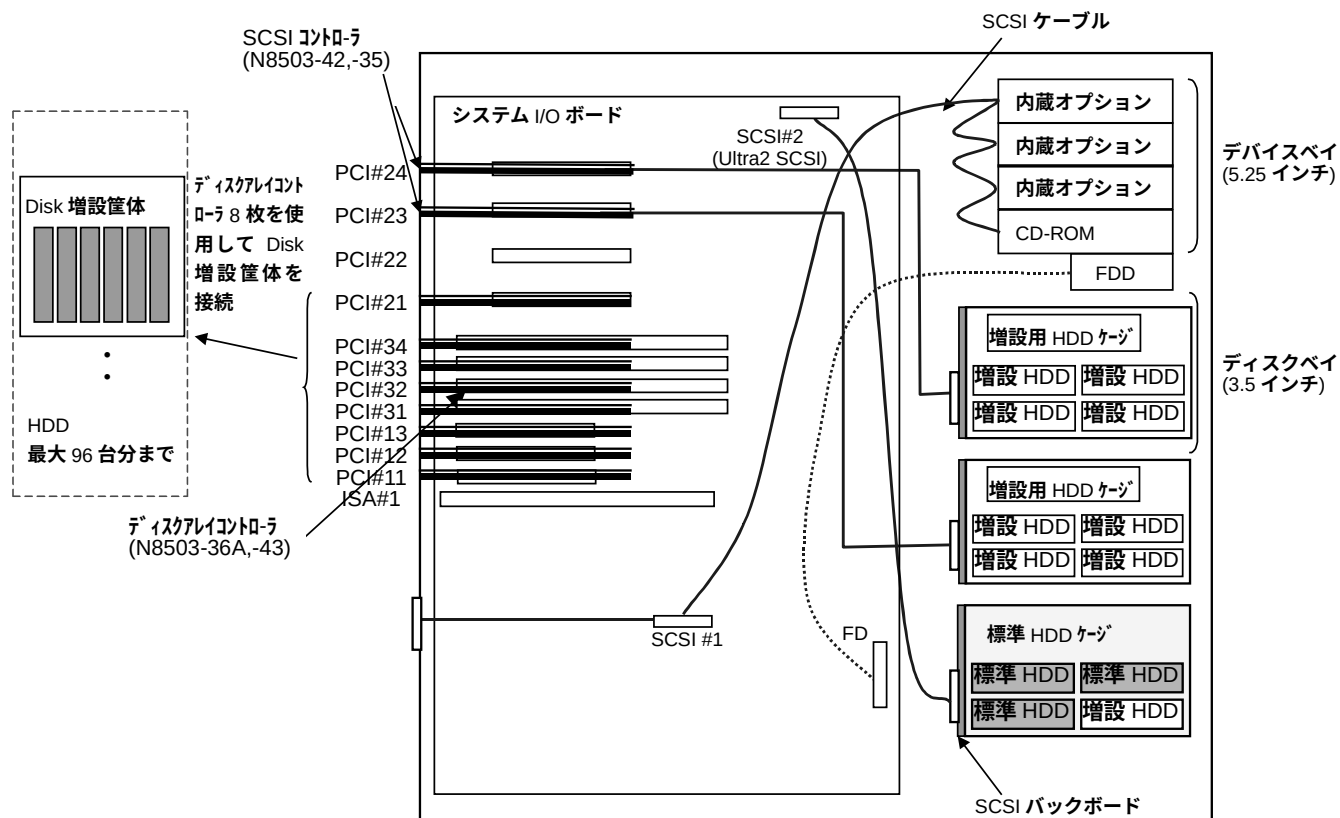
(2)Disk 増設筐体を使用した最大構成

■本体内 HDD ケージの HDD を SCSI コントローラ経由で接続した場合

内蔵 HDD ケージを SCSI コントローラ×2 とオンボードの SCSI インタフェースで接続する。

ディスクアレイコントローラは PCI スロットに最大で 8 枚まで搭載可能。

システム全体としては、本体内ディスクベイ(HDD×12 台)+Disk 増設筐体(HDD×96 台)で、合計 108 台の HDD を搭載可能。



<Disk 増設筐体接続例>

- ・ディスクアレイコントローラ(N8503-36A,-43)を 8 枚使用して、N8590-05,-13 (HDD を 6 台搭載可能)を最大 16 台、もしくは N8590-03 (HDD を 12 台搭載可能)を最大 8 台接続可能。
- ・ディスクアレイコントローラ(N8503-43)を 8 枚使用して N8590-14 (HDD を 18 台搭載可能)を 5 台と、N8590-13 を 1 台接続する構成も可能。

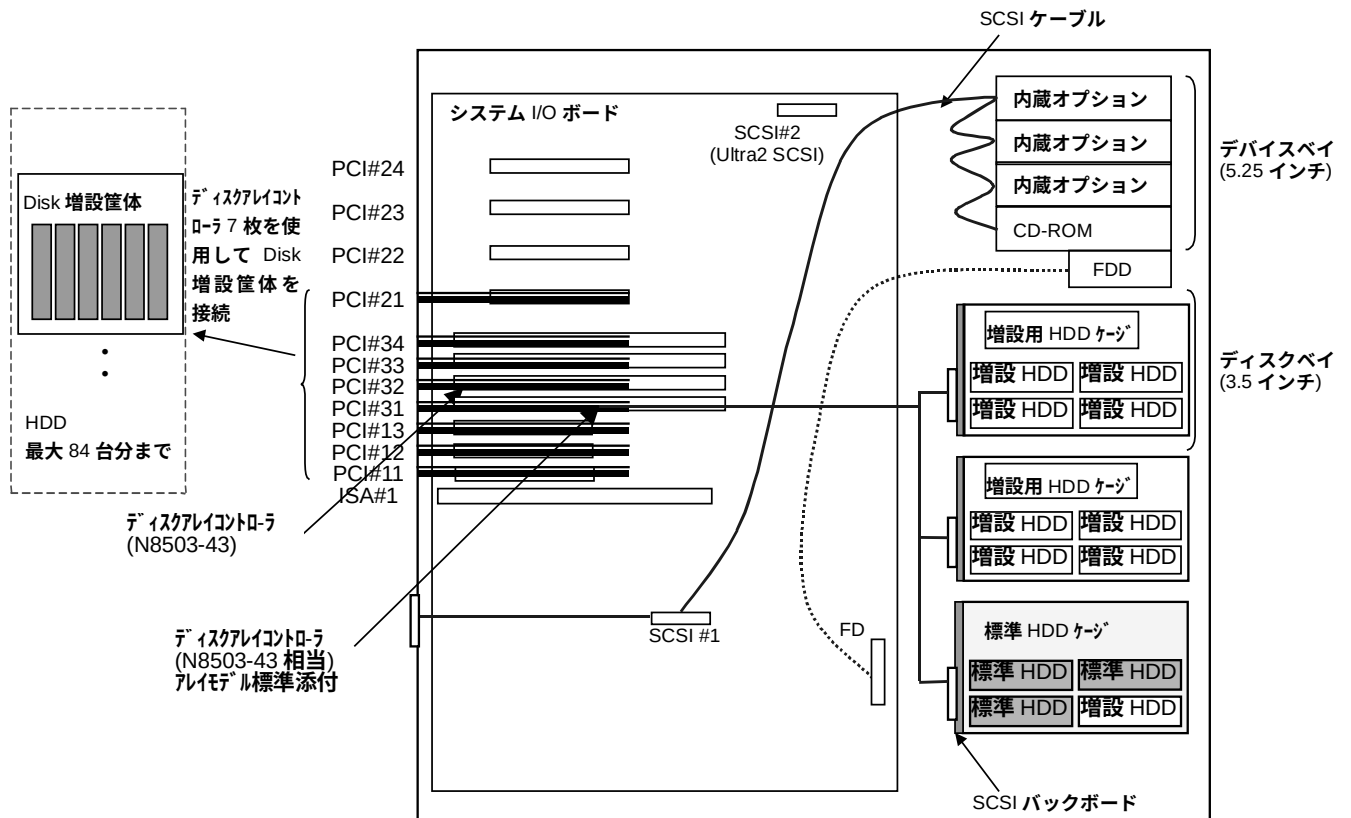
*N8503-36A と N8503-43 はシステム内に混在不可

■本体内 HDD ケージの HDD をアレイ構成にする場合

ディスクアレイコントローラは PCI スロットに最大で 8 枚まで搭載可能。

内蔵 HDD ケージをディスクアレイコントローラ(N8503-43)で接続する。

システム全体としては、本体内ディスクベイ(HDD×12 台)+Disk 増設筐体(HDD×84 台)で、合計 96 台の HDD を搭載可能。



<Disk 増設筐体接続例>

- ・ディスクアレイコントローラ(N8503-36A,-43)を 7 枚使用して、N8590-05,-13 (HDD を 6 台搭載可能) を最大 14 台、もしくは N8590-03 (HDD を 12 台搭載可能) を最大 7 台接続可能。
- ・ディスクアレイコントローラ(N8503-43)を 6 枚使用して N8590-14 (HDD を 18 台搭載可能) を 4 台接続し、ディスクアレイコントローラ(N8503-43)を 1 枚使用して、N8590-13(HDD を 6 台搭載可能)を 2 台接続する構成も可能。

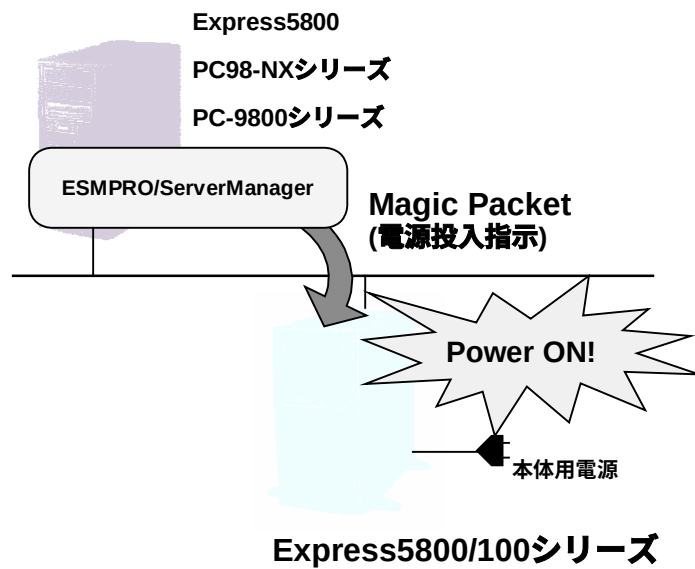
*N8503-36A と N8503-43 はシステム内に混在不可。

4.6.ネットワーク

■標準で 100BASE-TX ×1(オンボード)実装

■Remote Wake Up 機能

ネットワーク(LAN)に接続された他コンピュータ(Express5800/100 シリーズ,PC98-NX シリーズ、PC9800 シリーズ等)から送出された Magic Packet(電源投入指示)を検出しサーバ本体の電源投入を指示する機能。



*UPS のスケジュール機能を使用する場合、Remote Wake Up 機能は使用できない。

*電源ケーブルを商用電源から外すと Remote Wake Up 機能のコンフィグレーション情報が消去されるので、移設の際に注意（再コンフィグレーションが必要）。

■サポートする LAN ボード

型名	製品名	備考
N8504-40A	100BASE-TX 接続ボード	PCI,AFT/ALB 対応(NT4.0 のみ)
N8504-39	1000BASE-SX 接続ボード	PCI
N8504-05	B4680 接続ボード(5/2)	PCI
N8504-06	B4680 接続ボード(5/T)	PCI
N8504-25B	B4680 接続ボード(T)	PCI

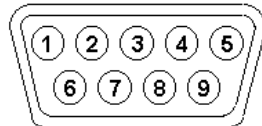
4.7. インタフェース

(1) シリアルインタフェース

■RS232C に準拠したインタフェースを 2 ポート搭載

■コネクタ形状は 2 ポートとも D-sub9 ピン

モデムなど購入の際、該当するケーブルが添付されているか確認し、無い場合は別途ケーブルを手配する必要がある。



D-sub9 ピン (オス)

■ピンアサイン

番号	信号名	備考
1	DCD	Data Carrier Detected
2	RXD	Receive Data
3	TXD	Transmit Data
4	DTR	Data Terminal Ready
5	GND	Ground
6	DSR	Data Set Ready
7	RTS	Return to Send
8	CTS	Clear to Send
9	RIA	Ring Indication Active

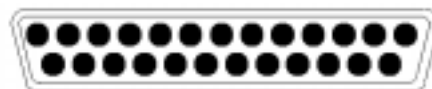
■転送レートは 9600/19.2K/38.4K/115.2Kbps

(2) パラレルインタフェース

■セントロニクスに準拠したインタフェースを 1 ポート搭載

■コネクタ形状は D-sub25 ピン

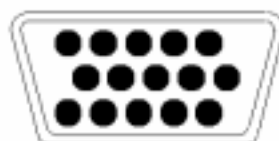
■EPP/ECP に対応



D-sub25 ピン (メス)

(3) ディスプレイインタフェース

■コネクタ形状は、ミニ D-sub15 ピン

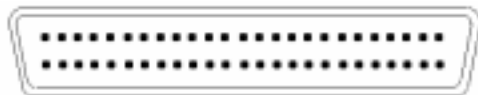


ミニ D-sub15 ピン (メス)

(4) 外部 SCSI インタフェース

■コネクタ形状は D-SUB ハーフピッチ 50 ピン

■転送レートは 10MB/s (Fast SCSI)



D-sub ハーフピッチ 50 ピン (メス)

4.8.搭載可能スロット

搭載可能スロット

Express5800/140Ha

○搭載可能 ●標準搭載済み ◎推奨

型名	製品名	PCI										PCI/ ISA	備考
		#24	#23	#22	#21	#34	#33	#32	#31	#13	#12	#11	
N8503-31	SCSIコントローラ	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
N8503-35	SCSIコントローラ	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
N8503-42	SCSIコントローラ	○	○	○	○	○	○	○	○	—	—	○	
N8503-36A	ディスクアレイコントローラ	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	最大8台搭載可能※1※2
N8503-43	ディスクアレイコントローラ	○	○	○	○	◎	◎	◎	●	○	○	○	64bit PCI対応、 最大8台搭載可能※1※3
N8503-25	Fibre Channelコントローラ	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	※4
N8504-23	V.24高速多回線ボード	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
N8504-24	X.21高速多回線ボード	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
N8504-39	1000BASE-SX接続ボード	○	○	○	○	◎	◎	◎	◎	○	○	○	64bit PCI対応、最大1台
N8504-40A	100BASE-TX接続ボード	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	最大5台搭載可能
N8504-14A	ATMボード	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	ATMボードの何れか1台搭載可能
N8504-19A	ATMボード(155M UTP)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
N8504-20A	ATMボード(155M SMF)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
N8504-21	ATMボード(25M UTP)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
N8504-32	FDDIボード(MMF)(DAS)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
N8504-33	FDDIボード(MMF)(SAS)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
N8504-34	FDDIボード(UTP)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
N8504-55	高速回線ボード	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
N8504-56	ISDN高速多回線ボード	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
N8504-35	モデムボード	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	ISA
N8504-05	B4680接続ボード(5/2)	—	—	—	—	○	○	○	○	○	○	○	
N8504-06	B4680接続ボード(5/T)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
N8504-25B	B4680接続ボード(T)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
N8503-33	サーバマネージメントボード	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	
N8505-28	グラフィックスアクセラレータ(Viper V330)	—	—	—	—	—	—	—	—	○	○	○	最大1台

※1 N8503-36A と N8503-43 はシステム内に混在不可

※2 Windows NT Server 4.0 アレイモデルには N8503-36A 実装不可

※3 ●は Windows NT Server 4.0 アレイモデルのみ

※4 #21～24 に最大 2 枚、#31～34 に最大 2 枚、#11～13 に最大 2 枚

●スロット番号

P P P P P P P P P P I
C C C C C C C C C C S
I I I I I I I I I I A

24 23 22 21 34 33 32 31 13 12 11 1

